

看護師養成所2年課程（通信制）における教育を支援する教員向け教材の作成一ニース調査

この度は、本Web調査にアクセスいただきありがとうございます。

本研究は、無記名で実施するため、最終の送信後は研究協力を取り消すことができません。

協力中止される場合は、送信しないようご注意ください。

また、協力の諾否は、無記名の調査のため学校管理者等に知られることはありませんので、ご自身の意思によりご参加ください。

本研究は、令和5年度厚生労働科学特別研究事業「看護師養成所2年課程（通信制）の入学要件見直しに係る調査研究（研究代表者 奥裕美）の一部として実施いたします。

* 必須の質問です

1. 1-1. あなたについてお聞きします。 *
- 看護基礎教育の教員としての経験年数を教えてください。

1つだけマークしてください。

- 1-2年
- 3-5年
- 6-10年
- 11-15年
- 16-20年
- 21年以上
- 回答しない

2. 1-2. あなたについてお聞きします。 *
- 2年課程通信制の教員としての経験年数を教えてください。

1つだけマークしてください。

- 1-2年
- 3-5年
- 6-10年
- 11-15年
- 16-20年
- 21年以上
- 回答しない

3. 2. 以下①～⑨の内容をオンデマンド教材（動画教材など）として見る事が *
できる場合、どの程度視聴すると思いますか。

2-①事例演習教材の開発について

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

4。

*

2-②提示した課題への学生の回答に対するコメントの書き方について

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

5。

*

2-③見学実習への学生の準備性を高める教育活動について

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

6。

*

2-④見学実習に関する環境づくり（教育機関の確保と選定等・実習施設や指導者との協働）について

当てはまるものをすべて選択してください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

7。

*

2-⑤見学実習での適切な学習目標の設定について

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

8。

2-⑥学生の「これまでの経験」を活かした教育について

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

9。

*

2-⑦実習での経験を最大化する関わりについて

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

10。

*

2-⑧実習と面接授業との連関について

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

11.

*

2-⑨入学前の準備教育について

1つだけマークしてください。

- 必ず視聴する
- おそらく視聴する
- どちらともいえない
- おそらく視聴しない
- 絶対視聴しない
- 回答しない

12. 3.以下のコンテンツをオンデマンド教材（動画教材など）としてみる事が *
できる場合、

実際に視聴したいと思うものはどれですか。

上位5つまでを選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1) 教員としての基本的責務（組織の一員としての役割と教員としての役割など）
- 2) 教員としての倫理的実践（倫理的課題の抽出と学生の権利擁護など）
- 3) 学生との援助的人間関係の構築
- 4) 学生のレディネスに応じた教育的判断（学生の学習状況の分析と教育方法の選択など）
- 5) 対面授業での到達目標の設定・授業内容の抽出・論理的な授業内容の配列
- 6) 実習での到達目標の設定・実習内容の抽出・実習方法の設定
- 7) カリキュラムへの理解と、授業評価をカリキュラムの課題を抽出する方法
- 8) 講義内での教授活動（現場での教育活動）
- 9) 実習内での教授活動（現場での教育活動）
- 10) 教育実践の評価
- 11) 協働的教育活動の推進
- 12) 教育活動における危機管理
- 13) 教育組織におけるチーム連携
- 14) 教育組織の運営
- 15) 教員としての自己研鑽

13. 4.以下のコンテンツをオンデマンド教材（動画教材など）としてみる事ができる場合、

実際には視聴しないと思うものはどれですか。

上位5つまでを選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1) 教員としての基本的責務（組織の一員としての役割と教員としての役割など）
- 2) 教員としての倫理的実践（倫理的課題の抽出と学生の権利擁護など）
- 3) 学生との援助的人間関係の構築
- 4) 学生のレディネスに応じた教育的判断（学生の学習状況の分析と教育方法の選択など）
- 5) 対面授業での到達目標の設定・授業内容の抽出・論理的な授業内容の配列
- 6) 実習での到達目標の設定・実習内容の抽出・実習方法の設定
- 7) カリキュラムへの理解と、授業評価をカリキュラムの課題を抽出する方法
- 8) 講義内での教授活動（現場での教育活動）
- 9) 実習内での教授活動（現場での教育活動）
- 10) 教育実践の評価
- 11) 協働的教育活動の推進
- 12) 教育活動における危機管理
- 13) 教育組織におけるチーム連携
- 14) 教育組織の運営
- 15) 教員としての自己研鑽

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム